



第14号  
2012年11月8日

尾張旭市立東中学校

この通信は、3年生のみなさんと保護者の方々に向け、編集・発行しています。

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j>

編集：深谷男子

合唱祭の結果  
ありがとう

合唱祭の結果

最優秀賞 3B、

優秀賞 3A

努力賞 3D

おめでとう



賞は3クラスしかもらえませんが、私の目に耳に、心に、8クラス全部、素晴らしい合唱が響きました。こんなにも3年生は真剣に取り組み歌うことができるんだ、と感動しました。一人ではなく、みんなの力のすばらしさに驚きました。指揮者・伴奏者は学校ではなかなか練習できません。きつと、家に帰ってピアノの練習をしたり、CDを聞きながら指揮の練習をしたのでしよう。ありがとう。

☆合唱の練習を通して得たことは、みんなで団結すれば難しい曲でも頑張れると

いうことだ。歌詞に深い意味があることを知って、その意味を意識したらまったく違うものになった。

稲垣 遼太郎さん

☆自分たちのクラスは、学年練習の時は1番になって、優勝できると思っていた。練習もとても思い通りに歌えたけど、いざ本番になると、みんな緊張してしまいテンポが速くなってしまった。

岩崎 拓未さん

☆僕はみんなに合わせることに正直苦手でした。でも今回の合唱祭の練習をしていく中で、みんな必死な顔を見てみると、「自分もやらなきゃ」という気持ちになって歌うことができた。

西村 勇毅さん

☆普段は人前で歌うのが嫌いで、



合唱の時もあまり声を出してなかった。けれど、同じパートの子がとても必死でいろいろ教えてくれた。みんなと一緒に何かをするって難しいと思っていたけど、自分のやる気しだいだった。

田邊 美月さん

☆ここに転入した時、緊張してみんなと何を話せばいいかわからなかった。合唱の練習をしていて、みんなと話ができたと、明るく楽しく過ごせるようになった。自分なりに自信がついたような気がした。

宮上 侑輝さん

「夜回り先生」と水谷修さんの言葉で最近思い出すことがあります。内容は

私たちは空気なしでは生きていけない。そんな大切な空気を見たこと、味わったこと、感じたことがあるか。

空気の中に水蒸気や煙が含まれれば見ることがができる。空気に花の香りがつけば味わうことができる。手を素早く動かしてみる、吹きすさぶ風の中に立つと、空気を感ずることが

できる。  
空気はいつも私たちの周りにたっぷりたる。でもその存在を感じるためには、私たちが意識して動かなくてはならない。優しさも空気と同じだ。優しさもいつも私たちの周りにたっぷりある。でも、私たちが意識して動かないと優しさの存在を確認することはできない。周りを見てごらん、動いてごらん、優しさが見えてくるよ。

というものです。私たちの周囲にあるたっぷりの優しさを感じてみましょう。優しさたっぷりの学年にしていきましょう。